


ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所
(Asien-Afrika-Institut Abteilung für Sprache und Kultur Japans)

Location	Country	Germany		
	City	Hamburg		
URL	Home	https://www.uni-hamburg.de/en.html		
	Exchange Program	https://www.uni-hamburg.de/en/internationales/studieren-an-der-uhh/austausch-und-gaststudium.html		
	English-taught Course	https://www.uni-hamburg.de/sprachenzentrum/kurse.html		
	Nomination/Application			
	Accommodation	https://www.uni-hamburg.de/en/campuscenter/campus-leben/wohnen.html		
	Others			
Academic Calendar		Fall	Start Month	Early October
			End Month	Early February
		Spring	Start Month	Early April
			End Month	Mid July
Requirement for Admission	Exchange Period	Fall	<input type="checkbox"/> 1 semester only <input type="checkbox"/> 2 semesters only <input checked="" type="checkbox"/> Either	
		Spring	<input type="checkbox"/> 1 semester only <input type="checkbox"/> 2 semesters only <input checked="" type="checkbox"/> Either	
	Qualification	<input checked="" type="checkbox"/> Undergraduate		
		<input checked="" type="checkbox"/> Graduate		
	Academic Requirement	GPA (4.0)	N/A	
	Language Requirement	TOEFL ITP	N/A	
		TOEFL iBT	N/A	
IELTS		N/A		
Other Scores		渡航までに1年間のドイツ語学習歴があること。 (またはドイツ語技能検定3級、あるいは「Goethe-Zertifikat A1: Start Deutsch 1」を有していること。)		
Nomination/ Application	Deadlines	Fall	Nomination (mm/dd/yyyy)	4/20/2021
			Application (mm/dd/yyyy)	06/2021
		Spring	Nomination (mm/dd/yyyy)	10/31/2021
			Application (mm/dd/yyyy)	12/2021
Nomination Submission	<input type="checkbox"/> Online			
	<input checked="" type="checkbox"/> E-mail			
Application Submission	<input type="checkbox"/> Other (saki.sugihara@uni-hamburg.de)			
	<input type="checkbox"/> Online			
	<input checked="" type="checkbox"/> E-mail			
	<input type="checkbox"/> Mail			
Note		<input type="checkbox"/> Other ()		

更新日: 2020/11

 ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所 (Asien-Afrika-Institut Abteilung für Sprache und Kultur Japans)		
国名	ドイツ	
都市	ハンブルク	
履修情報	履修可能学部	
	英語開講科目	
	現地講座	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (無料)
		<input type="checkbox"/> 有 (有料) 金額 ()
	2019年夏学期よりドイツ語のA1・A2レベル(下から1番目と2番目)の授業がハンブルク大学では開講されなくなり、ドイツについて一週目に行われるプレースメントでそのレベルが出た場合はVOLKSHOCHSCHULE(VHS)というハンブルク大学と提携している市民大学の授業を受けることとなる。(追加料金なし)	
単位数	TBA	
その他	<p>【オンライン学籍登録】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月前頃からオンライン学籍登録の案内が届く。オンライン上で記入し、メールで送る。 ・学籍登録に関する質問は、学生サポーターが回答してくれる。 ・交換留学生については、基本的情報以外は特に重要視されていないため、誤りがあったとしても現地到着後に修正すれば問題ない。 <p>【履修登録】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修登録は現地到着後に行う。受講科目については、「渡航時の案内」に記載されているサイト(上記URL「履修科目」)にアクセスすれば確認ができるが、現地到着後のオリエンテーションにて詳細に説明され、その後履修登録を行うため、渡航前には特に案内はされない。 ・基本的に先着順で登録を行う。 	
滞在方法	学生寮の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (1 人部屋)
	閉寮期間	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 期間 ()
	宿舎費	学生寮による(平均EURO300程度)
	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・学生寮への滞在が可能であるが、ハンブルク大学の所有する学生寮ではなく、ハンブルク市内に所在する大学の学生が混在する寮である。 ・ハウジングについては、学生にメール連絡が来るため、見逃さないように注意する。その後、契約書にサインし、スキャンデータでメール送付する。
空港ピックアップ	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有	
	<ul style="list-style-type: none"> ・渡航の1ヶ月程度前に届く「渡航時の案内」にて各学生のチューターの名前と連絡先が通知される。ピックアップのための空港内での集合時間・場所等は、チューターと個別に連絡を取り合い、調整すること。 ・航空券については、チューターの活動可能時間中に到着する必要があるため、朝9時～夕方17時頃に到着する便で渡航する。万一適当な便がない場合には、到着時間について現地担当者(三輪先生)に事前相談する。 ・学生寮の鍵はチューターが事前に代理で受け取ってくれるため、個別に入寮時間が指定されている場合も問題ない。チューターに相談すること。 	

	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有
チューター・サポート制度	<p>・チューター制度があり、分からないことがあれば、チューターに確認することとなる。福井大学のように全学を統括するような国際課オフィスはないことから、チューターが手厚くサポートしてくれている。</p>
ビザ	<p>・留学期間が90日を超える場合、現地で学生ビザの申請をする。学生ビザは日本国内での申請ができないため、ビザなしでドイツに入国後、現地での申請となる。</p> <p>・国内での手続きは特にはないが、現地での申請に際しては、ハンブルク大学担当者の指示に従い指定の準備物(財政証明書等)を日本から持参し、現地で申請を行う。</p>
保険	<p>日本で加入する保険のほか、現地到着後に国民健康保険(月額約1万円)に加入する必要あり。</p>
その他支払項目	<p>・ドイツは学費は無料だが、交換留学生も Semester 費用(約300ユーロ)を支払う必要がある。</p> <p>・テレビを見ていなくても、NHKのようにテレビの料金を支払う必要がある(金額不明)。</p> <p>・主な初期費用(Semester 費用、ビザ申請費用、学生寮の敷金及び寮費、テレビ料金)</p>
特記事項	<p>・ドイツ語授業の履修登録に際し、入学許可書が必要となる可能性があるため、入学許可書を必ず現地に持参すること。</p> <p>・ハンブルクというかドイツは留学前の手続きがあまりない分、ドイツに来てから怒涛の手続きラッシュが始まる。</p> <p>・Wi-Fiが常備されていないため、自身で有線コード及びルーターを購入する必要がある(現地の先輩から譲り受けられる場合は不要)。基本的には、ドイツに来てすぐは部屋にWi-Fiがないと考えておいたほうがよい。</p>